

環境省の「生物多様性保全上重要な里地里山(全国 500カ所)」に「八千代市ほたるの里」が選ばれました！

ほたるの里だより

八千代市ほたるの里づくり実行委員会

第51号 2016年9月



ほたるの里

日本に、トンボが多いのは「水の国」、 セミが多いのは「森の国」であることの証

プロ・ナチュラリストの

佐々木 洋先生と

ほたるの里で

昆虫探しをしました！！



八千代市
ほたるの里づくり実行委員会の
のぼりを作成しました！！

ほたるの里昆虫教室

「佐々木 洋先生と探そう！ほたるの里の昆虫」

日時：9月4日（日）14：00～16：30

会場：ほたるの里・やちよ農業交流センター

① ほたるの里内で昆虫探し

--- 新川沿いを歩いて移動 ---

② やちよ農業交流センターでお話

次のページに続きます。



子ども昆虫教室「佐々木 洋先生と探そう！ほたるの里の昆虫」

夏休み明けの日曜日、怪しげな雲がありました。晴天に恵まれた9月4日の午後、テレビにも多数出演されている佐々木 洋氏を講師に迎え、昆虫教室を開催しました。参加者は小学生の子どもたちと保護者、スタッフ合わせて54人でした。



コバネイナゴ

毎年恒例となった秋の昆虫観察も、佐々木講師の昆虫の捕り方のお話の効果か、バッタやイナゴ、トンボ、クモ、チョウのほかにノコギリクワガタまで、いままで見つかったことのない昆虫も捕まりました。講師から「昆虫展覧会」として捕まえた昆虫の説明をお聞きした後、みんなで観察しました。観察の後には、「また里で会おうね」と逃がしてあげました。

さて、ほたるの里での虫捕りを終えて20分ほど新

川沿いを歩いた後は、涼しいやちよ農業交流センターで佐々木先生の身近な生き物たちの話を聞きました。佐々木先生から聞くエピソードは子どもだけでなく、大人にとっても興味津々のようで、参加者全員で聞き入っていました。トンボの種類が多いのは、日本が「水の国」、セミの種類が多いのは、「森の国」の証だそうです。ほたるの里で見かける昆虫たちが棲みかとして選んでくれることは、ピオトープであるほたるの里の自然を評価してくれていることに繋がることわかりました。講師への質問にも多くの子どもたちの手が挙がりました。子ども・大人・スタッフも楽しく、生き物にますます興味を持って楽しい昆虫教室でした。
(広報部会)



「夜の生き物観察会」に参加して

日時：平成28年7月21日(木) 18:30～21:00
ルート：ふるさとステーション～ほたるの里 参加者：27人

私はホタルメイトになり2年目、今回初めて「夜の生き物観察会」に参加しました。

観察会は「セミの幼虫が木に登っている!」「あっ、ここにも!」と子どもたちの驚きの声で始まった。すかさず講師の山崎先生から「ほたるの里からの帰りに羽化したばかりのセミが見られるかも?楽しみだね!」と返します。目を輝かせ、生き生きとした子どもたちと講師との掛け合いが印象的で、新川沿いをカエルや虫の鳴き声を聞きながら、心を弾ませほたるの里へ向かいました。

ほたるの里では講師が前もって仕掛けたトラップ(野村式ホイホイ…ペットボトルで作ったもの)にカ



ブトムシ、クワガタ、カナブン等たくさんの生き物がかかっており、子どもたちは大いに感激しています。

残念ながら、ホタルは天候の関係もあり、2匹でしたが「あっ、光った!」「ほんと、わー、きれいねー!」と微笑ましい親子の姿を拝見できました。

さらに、ほたるの里からの帰り道、羽化したばかり



ハイケホタル

のアブラゼミを見ることが出来、再び参加者全員で感動に浸ることが出来ました。

私は観察会で次の3つのことを学びました。

- 1、アマガエルは毒を持っていること(触れた手に傷があると激痛が走る。また結膜炎になる恐れがある)
- 2、アブラゼミが羽化する瞬間は白く神秘的なこと
- 3、ホタルはカブトムシ、クワガタと同じ甲虫類で、違うのは「光る」こと(暗闇にホタルが光る様子は幻想的な雰囲気味わうことが出来ました)

梅雨空の下の観察会でしたが、子どもの頃を思い出し、大変楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

今後、ホタルメイトの一人として、微力ながら環境作りに携わって行けたらいいなと思っています。

(ホタルメイト 坂本)

たくさんとれたよ！！ホタルを守ろう！ザリガニ釣り大会

8月27日（土）。曇り空、風少し穏やかな天気です。八千代市の親子まつりなど、いろいろなところの夏祭りが重なったので、参加者が少ないのではないかと心配でしたが、1歳の赤ちゃんから単独参加の大人の人まで、16家族39人の参加者があり、スタッフ・ホタルメイトを合わせて約60人が集まりました。

主催者から、生物多様性の観点でハイケボタルやアメリカザリガニの話、注意事項のあと、ザリガニ釣り大会が始まりました。

ギンヤンマやシオカラトンボが静かに飛ぶトンボ池も、今日はおお賑わいです。

さっそく、池で大物を釣り上げ歓声をあげる家族。慣れているのかさささと水路にちらばる子どもたち。みんな辛抱よくがんばっています。バケツの中で赤いハサミをかざして威嚇するザリガニ、小さいザリガニがたくさんとれたバケツもあります。子どものころに戻って楽しんでいるお父さんたち……………。

なかなか釣れなくて悪戦苦闘の家族もありましたが、13匹つかまえた小さな子ども連れの家族が1位。

合計74匹のザリガニが釣れました。ザリガニが減って、ホタルの幼虫も少しは安心できたかな！！

表彰、記念撮影。協賛して下さったTOTO（株）、石井食品（株）からいただいた参加賞やおみやげをもらって、みんな笑顔で終了しました。

ちなみに今年は幸いにも、転んだ人もケガをした人もハチに刺された人もありませんでした。



シオカラトンボ

(ホタルメイト 森)



環境整備 と 稲刈り

9月10日（土）、あいにくの曇り空でしたが、5月に植えた稲を刈る日がやってきました。稲は、先月の台風や最近続いていた強風にも負けずに立派に育ち、こうべを垂れるほどの実を付けていました。

そんな稲穂に期待を寄せて田んぼに一步足を踏み入ると、まるで別世界のように驚きました。足が抜けないのです……。なかなか足が抜けずに長靴が脱げてしまう人もいました。

足場と戦いながら稲刈りを続けていると、いろいろな生物に出会うことができました。中でも、クサガメを見つけた時は参加した男の子も喜んで触れ合っていました。日常生活では、お目にかかれない生物と触れ合えることも



「ほたるの里」ならではの体験であると感じてもらえたようです。

刈り取った稲は、束にしてから「天日干し」をして乾燥させます。天日干しは昔ながらの方法で、今ではかなり珍しいそうです。機械化が進む中、ドロドロになりながら手作業で稲刈りを体験できたことは、とても貴重な経験の場になっていました。

(広報部会)

ほたるの里 10月～29年1月のスケジュール

(ほたるの里の掲示板にも随時掲載予定)

月日	時間	活動内容	場所
10/30(日)	10:00~16:00	やちよ市民活動 フェスティバル2016	フルルガーデン八千代 噴水広場
11月23日(水・祝) ～12月2日(金) 正午		作品展	市民ギャラリー第4 展示室
11/12(土)	9:00~12:00	環境整備	ほたるの里
12/10(土)	9:00~12:00	環境整備	ほたるの里
1/7(土)	9:00~12:00	環境整備	ほたるの里

** 八千代の自然環境 作品展に応募してね **

テーマ : 市内の自然風景や生き物、谷津・里山やほたるの里等を
テーマとした作品

締め切り : 10月21日(金)

応募窓口 : 市環境保全課窓口(市役所旧館2階)

応募作品 : 写真・ポスター(サイズ:L判~四つ切り)
絵画(サイズ:ハガキ~F6)
書(サイズ:半切程度)
和歌 俳句



ナガエツルノゲイトウ協働駆除作戦報告

千葉県、八千代市、千葉市、土地改良区、市民団体、
学生団体など協働で駆除しています。

昨年度から、主に桑納川(富士美橋)周辺の繁殖場所
を、手作業での継続駆除と経過観察を、今年度も実施し
ています。これまでは、以下の作業を実施しました。

◆桑納川: 5/29、7/12、8/5 11.2t除去

◇神崎川: 8/18~20 28t除去



※ イビューサ
IVUSA
(大学生ボランティア)
の応援がありました。

さとやまがっこう

里山楽校の受講者を募集

里山楽校(里山整備ボランティア人材育成講座)
に参加して、皆さんの力で八千代の里山を守りませ
んか。講座では里山整備に必要な知識や技術を習得
します。市内在住、在勤または在学の18歳以上で、
講座終了後に市内で里山整備活動をしていただけ
る人。先着20人。

▼日時 10/23、11/13、27、12/11、
1/15、29、2/12 10時から15時
(全て日曜日、全7回)

▼場所 やちよ農業交流センターほか

▼参加費 2,000円(保険代等)

▼申し込み 氏名・住所・電話番号・年齢・性別・
簡単な志望動機を記載のうえ、10月19日(水)
までに市役所環境政策室へ

Tel: 047-483-1151 fax: 047-482-0930

E-mail: kankyou@city.yachiyo.chiba.jp

・・・ホタルメイト募集中・・・

●平成28年度年会費(4月～翌年3月)

※登録期間は1年間。

個人 1世帯1,000円

市民団体・事業所 1口 2,000円

●受け付け

市役所旧館2階環境保全課窓口やイベント、里の環境整
備時。また郵便局からの郵便振替でも納入可(※)。

※郵便局でお振込の場合

払込先: 八千代市ほたるの里づくり実行委員会

口座番号: 00150-7-670156

振替手数料: ATM80円、窓口130円

【ほたるの里 連絡先】

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局

〒276-8501 八千代市大和田新田312-5

八千代市役所環境政策室 内

Tel: 047-483-1151 E-mail: kankyou1@city.yachiyo.chiba.jp

HP: <http://www.city.yachiyo.chiba.jp/123508>

/page000009.html

【編集】 広報部会 事務局

※この里だよりは平成28年度 TOTO 水環境基金を
頂き作成しました。